

農業と環境

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
農業と環境（農文協）	3	1 学年（フードシステム科）

1 学習の到達目標

学習の到達目標	農業生物の育成と環境の保全についての体験的、探究的な学習を通して、農業及び環境に関する学習について興味・関心を高めるとともに、科学的思考力と課題解決能力を身に付け、農業及び、環境に関する基礎的な知識と技術を習得し、農業の各分野で活用する能力と態度を身に付ける。
---------	--

2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前期	4	授業オリエンテーション	1	・本科目での学習内容の説明、授業の進め方、受講する上での注意事項などを理解する。	○				授業への取り組み姿勢
		人間生活と農業と環境 農業と環境の学びの世界	2 6	・「農業」と「環境」についての理解を深める。 ・学校農業クラブについて理解を深め、興味関心を持つ。	○	○		○	授業への取り組み姿勢 記録簿の提出
	5	実習 畑の準備 ダイズの播種	4 4	・畑の準備を通して栽培の基本を理解する。 ・ダイズの播種を行い、その特徴と利用法を理解する。 ・生育調査を行いながら管理作業を理解する。	○	○	○	○	授業への取り組み姿勢 記録簿の提出
		地域環境の成り立ちと役割	4	・農業を取り巻く自然環境について学び、各種生態系について理解を深める。	○	○		○	取り組み姿勢 レポート提出
	6	実習 ダイズの栽培管理	2	・生育調査を行いながら管理作業を理解する。	○		○		記録簿の提出
		農地生態系調査	2	・学校ほ場周辺の自然環境調査を通じて農地生態系への理解を深める。	○		○	○	取り組み姿勢
		校内鑑定競技対策	4	・鑑定競技の内容を理解し、興味関心を持つ。	○			○	小テスト
	7	農業生産と環境保全の基礎	4	・地域の農業を取り巻く自然環境や生態系の保全について学び、理解を深める。	○	○		○	取り組み姿勢 レポート提出
		実習 ダイズの栽培管理	6	・中耕、除草、土寄せ、生育調査などの栽培管理について積極的に取り組み、実践できるようになる。	○	○	○		取り組み姿勢
		森林生態系調査	2	・学校林の調査を通じて、森林生態系への理解を深める。	○		○	○	記録簿の提出
	8	動植物の営みと栽培・飼育	3	・農業生物の種類と特徴について理解を深める。 ・植物の営みと栽培のしくみについて興味関心を持つ。	○			○	取り組み姿勢 取り組み姿勢
		実習 エダマメの収穫	3	・収穫の基礎基本を知り、実践できるようになる。	○		○		記録簿の提出
		動物の性質・営みと飼育のポイント	4	・家畜について基礎基本を理解する。	○	○		○	取り組み姿勢 レポート提出
	9	前期期末考査						○	定期考査
栽培環境とその管理		4 3	・作物を取り巻く様々な環境について理解する。 ・気象的環境について理解し、気象災害とその対策について理解を深める。	○	○		○	取り組み姿勢 レポート提出	
10	栽培環境とその管理	5	・土壌的環境について理解を深め、興味関心を持つ。	○	○		○	取り組み姿勢 レポート提出	
	実習 ダイズの収穫	2	・収穫の基礎基本を知り、実践できるようになる。	○		○		取り組み姿勢	
	ダイズの収量調査	2	・収量調査について実践できるようになる。	○	○	○		記録簿の提出	
	プロジェクトまとめ（栽培）	3	・栽培のまとめを行う。	○	○		○	取り組み姿勢 記録簿の提出	
11	実習 ダイズの調整	4	・ダイズの乾燥、調整を行い、興味関心を持つ。	○		○		取り組み姿勢 レポート提出	
	後期中間考査						○	定期考査	
	校内実績発表大会準備	4	・栽培までのまとめをしっかりと行い、1月に加工する豆腐について知識を深める。	○	○		○	取り組み姿勢 記録簿の提出	

後期	12	栽培・飼育の基礎実験	2	・種子の発芽試験を行い、発芽について理解を深めるとともに、科学的な思考力を身に付ける。	○	○	○	取り組み姿勢 レポート提出
		農業生産の実際（1）	2	・作物についてレポートを作成し、理解を深める。	○	○	○	取り組み姿勢
		開花・結実と収穫・加工	2	・加工の実際について理解し、興味関心を持つ。	○		○	取り組み姿勢
	1	開花・結実と収穫・加工	2	・加工の実際について理解し、興味関心を持つ。	○		○	取り組み姿勢
		実習 豆腐製造実習	4	・豆腐の製造を通して製造技術を学ぶ。また、副産物の「おから」を再利用する方法についても考察・実施する。	○	○	○	取り組み姿勢
	2	後期期末考査						○ 定期考査
		プロジェクトまとめ（加工）	4	・1年間のプロジェクトについて考察し、記録簿を完成させる。	○	○	○	取り組み姿勢 記録簿の提出
		農業生産の実際	3	・作物についてレポートを作成し、理解を深める。	○	○	○	取り組み姿勢
	3	私たちの暮らしと食糧・農業・農村	2	・農村、里地、里山とは何か理解し、農村の果たす役割について関心を持つ。	○	○	○	取り組み姿勢 レポート提出
			2	・日本農業の現状について理解し、問題解決に取り組む姿勢を身に付ける。	○	○	○	取り組み姿勢 レポート提出

3 評価等について

項目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
内容	農業生物の育成と環境の保全について関心を持ち、率先して取り組んでいる。	作物の栽培や環境調査などの課題を解決するうえで、総合的に判断し表現できる。	農業や環境にかかわる基礎・基本となる技術が習得できている。	農業と野菜に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
割合	10%(点)	10%(点)	20%(点)	60%(点)

評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

学年末評定について

評価	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0